

大阪湾漁場環境速報

平成22年10月19日発行
兵庫のり研究所

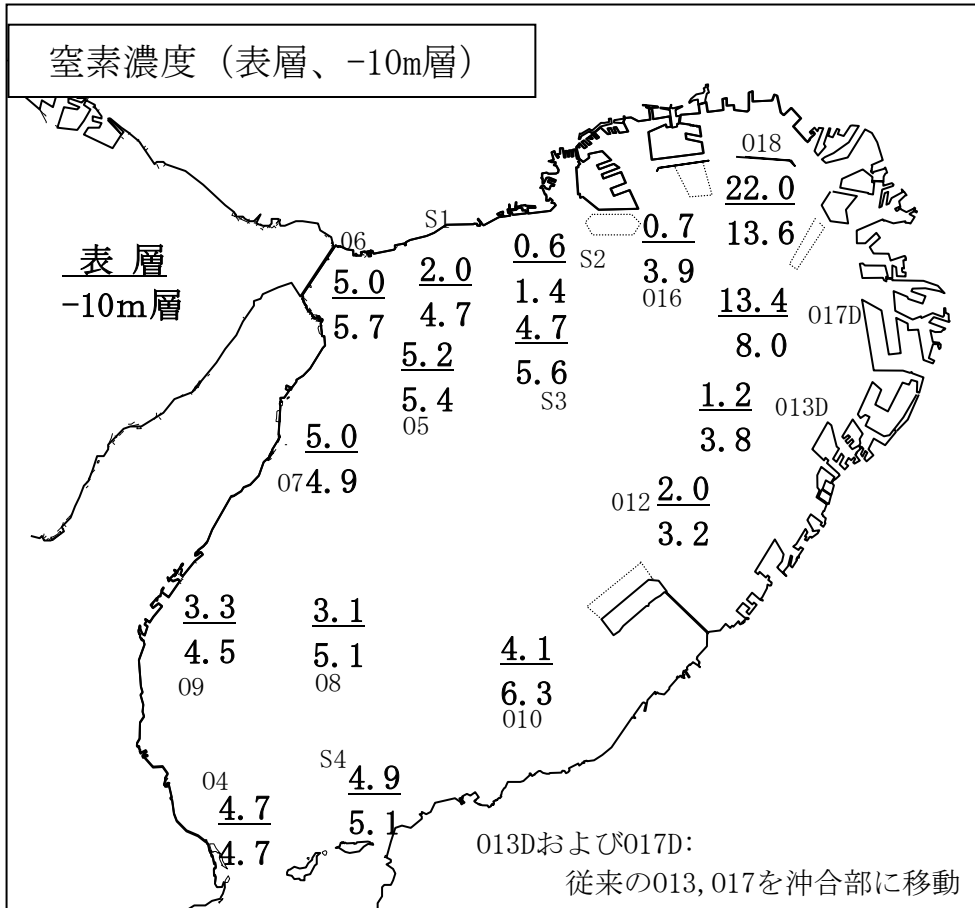
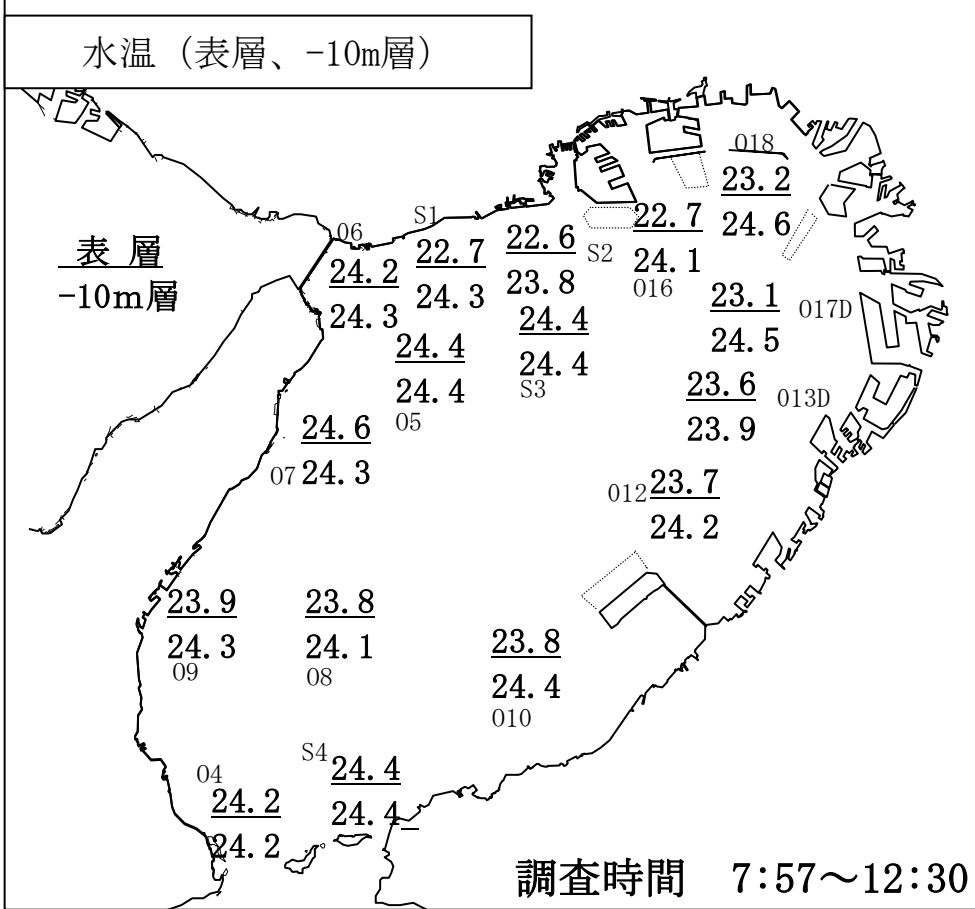
(水温) 表層は湾内22~24℃台で平均**23.8℃**。昨年比0.4℃高く、ほぼ10月上旬並の水温となっている。-10m層は平均**24.2℃**。

(塩分) 表層平均**31.66psu**(10月上旬平年 31.90)。-10m層平均**32.25psu**(平年 32.36)。

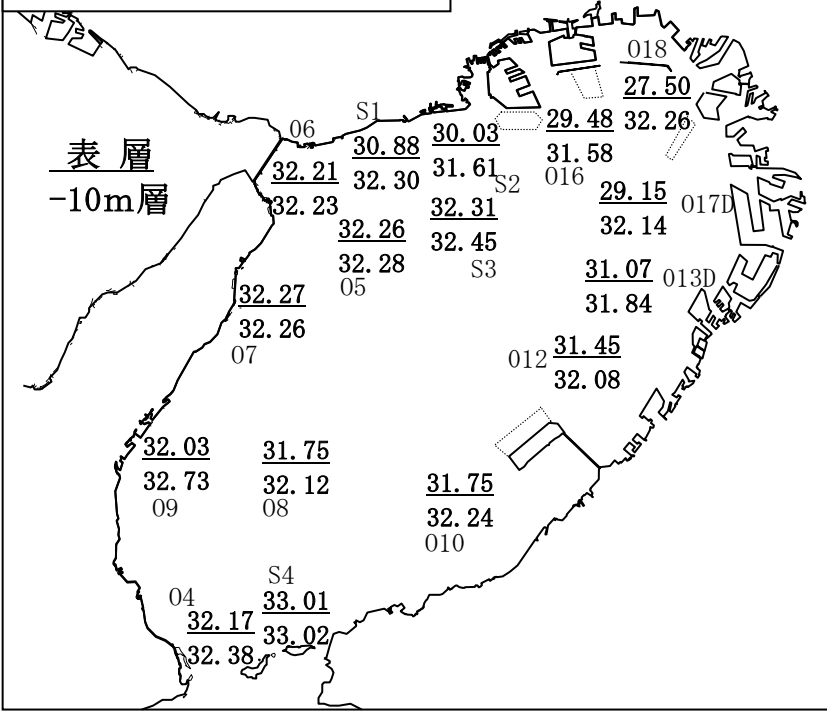
(栄養塩、他) 表層の窒素濃度は平均**3.5 μg-at/L**、リン濃度は平均**0.43 μg-at/L**。窒素・リンとも平年(6.0, 0.58)より低い値を示している。-10m層(平均)は、窒素**4.7 μg-at/L**、リン**0.55 μg-at/L**。表層塩分が低い海域(神戸港周辺~湾奥部~大阪府沿岸)を中心にレプトシリンドラス、スケルトネマ、キートセロスなどの小型珪藻が大量発生し赤潮を形成している。そのため、一部で窒素が1 μg-at/L以下の低い値であった。明石海峡周辺部(特に神戸沖)では、大型珪藻コシノディスカスの発生量がやや多い状況。透明度は赤潮海域で2.0~4.0m、その他で5.0~10.5m、平均8.0m。pHは表層平均8.25。また、湾奥部(St.018)では溶存酸素飽和度(DO)が40%台の値を示しており、貧酸素はまだ解消されていなかった。

上段 (今回値)	平成22年10月18日調査
中段 (昨年度)	平成21年10月16日調査
下段 (平年度)	10月上旬

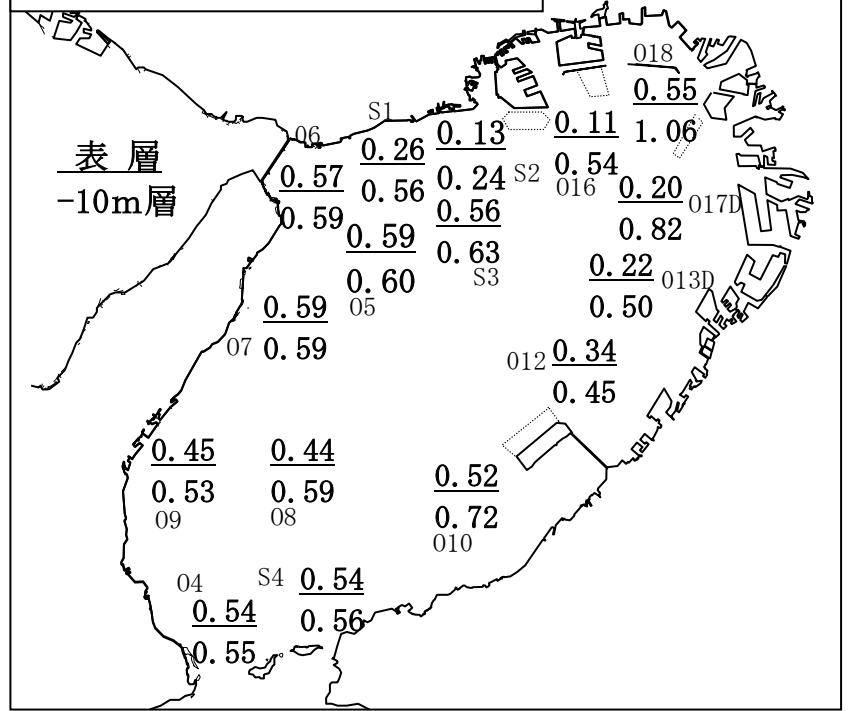
調査地点	水温 (℃)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	磷酸 (μg-at/L)
04	24.2	32.17	4.7	0.54
	23.7	32.84	4.1	0.49
	24.1	32.79	5.5	0.52
05	24.4	32.26	5.2	0.59
	24.0	32.23	5.8	0.66
	24.5	32.28	6.4	0.68
06	24.2	32.21	5.0	0.57
	23.5	32.24	7.1	0.73
	24.2	32.19	7.2	0.69
07	24.6	32.27	5.0	0.59
	23.8	32.17	5.7	0.68
	24.4	32.23	5.6	0.59
08	23.8	31.75	3.1	0.44
	23.6	31.86	0.4	0.20
	24.3	32.26	5.0	0.51
09	23.9	32.03	3.3	0.45
	23.6	31.87	0.3	0.17
	24.3	32.39	4.8	0.51
010	23.8	31.75	4.1	0.52
	23.5	31.58	0.2	0.10
	24.1	32.12	5.4	0.54
012	23.7	31.45	2.0	0.34
	23.1	31.19	0.3	0.11
	23.8	31.04	7.7	0.64
013D	23.6	31.07	1.2	0.22
	23.0	30.81	0.5	0.13
	24.1	30.48	21.0	1.16
016	22.7	29.48	0.7	0.11
	22.1	29.89	0.7	0.13
	23.3	30.16	7.3	0.57
017D	23.1	29.15	13.4	0.20
	22.5	28.64	17.1	0.15
	24.2	28.81	37.4	1.66
018	23.2	27.50	22.0	0.55
	21.8	27.87	12.9	0.16
	23.2	25.67	42.7	2.42
S1	22.7	30.88	2.0	0.26
	23.4	32.21	7.0	0.69
	23.8	31.65	6.7	0.64
S2	22.6	30.03	0.6	0.13
	22.5	31.02	2.1	0.16
	23.6	31.03	6.0	0.50
S3	24.4	32.31	4.7	0.56
	23.6	31.98	0.7	0.24
	24.3	31.90	5.8	0.62
S4	24.4	33.01	4.9	0.54
	23.8	32.42	1.3	0.23
	24.1	32.68	5.1	0.51



塩分 (表層、-10m層)



リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスクス (細胞/L)

